



平成 31 年度のスタートです

学校長 西村 充司

暖かな春の訪れとともに、平成 31 年度がスタートしました。5 月からは新元号「令和」となる記念の 1 年でもあります。そんな中、この度の教職員人事異動で、私を含め 6 名の職員が新しく仲間入りしました。それぞれの持ち味を生かしつつ、若い職員の活気とベテラン教員の豊かな経験を融合させ、チームワークを大切にしながら日方の教育を充実させていきたいと決意を新たにしています。

私は、教頭 4 年・校長 3 年、計 7 年間大野小学校で勤務して日方小学校に替わって参りました。その間も、保護者・地域の皆さんとの対話を大切にし、また皆さんからは学校教育・学校運営に温かなご理解と多大なご支援を賜りました。日方小学校は、明治 6 年(1873 年) 2 月 1 日に開校し、海南海市内では最も長い 146 年もの歴史と伝統のある学校です。保護者、地域の皆様方の大きな期待に応えられるようがんばらなければという気持ちでいっぱいです。日方小学校におきましても、これまで以上に保護者・地域の皆さんとのチームワークを重視し、校区丸ごと「チーム日方」で、子どもたちの学力・体力・人間力を向上できればと考えています。

さて、日方小学校は、4 月 9 日に 30 人のピカピカ 1 年生を迎えると、全校児童は 162 名となります。

2 年生以上の在校生は、1 学年ずつ進級し、期待と希望に胸躍らせていることでしょう。新鮮な気持ちで学習や運動に、校訓でもある「一生懸命」に取り組み、今年もまた充実した 1 年間にしてもらいたいと期待しています。

新 1 年生の子どもたちは、学校生活の出発に当たり、不安と緊張の中にも喜びで胸がふくらんでいることでしょう。早く学校生活に慣れ、喜びと楽しさにあふれる日々を過ごしてもらえたらと願っています。元気な声が教室に満ちあふれることを楽しみにしています。

そこで、平成 31 年度の 1 年間は、「チームワークと感謝、そして笑顔」を合言葉に、明るい学校づくりをめざします。そのためにも、それをまず我々教職員が実現していくよう努めます。

ご承知の通り、チームワークは単に仲が良いということにとどまらず、何らかの目標を持ち、それを達成すべく協力するといった意味があります。日方の子ども 162 人 1 人ひとりの学力・体力・人間力をバランスよく高めるといった共通の目標をもち、学校教育の充実をめざします。

特に日々の授業においては、「和歌山県の授業づくり基礎基本 3 か条」である

- ① 本時の目標・学習課題を明確に板書する
- ② 児童が自分の考えを書く時間を確保する
- ③ 授業のまとめ・ふり返りの時間を確保する

を徹底し、主体的・対話的で深い学びのある授業づくりに努めることで、確かな学力の向上を目指したいと思ひます。



また、感謝については、子どもたちには「ありがとう」を口に出して言える人になってほしいと願ひます。言われた人も言った人も、温かく幸せな心持ちになる魔法の言葉「ありがとう」が飛び交うことで、笑顔あふれる日方小学校になればと願ひます。

学校・保護者・地域が一体となって、「チームワークと感謝」を大切にすることで、「笑顔」あふれる、また輝かしい歴史と伝統にふさわしい、日方小学校をともにつくっていきましょう！

日方小学校の取り組みに対し、ご理解ご協力の程、何卒よろしくお願ひいたします。